

# 義足 全速 私を見て

## パラリンピック目指す陸上選手

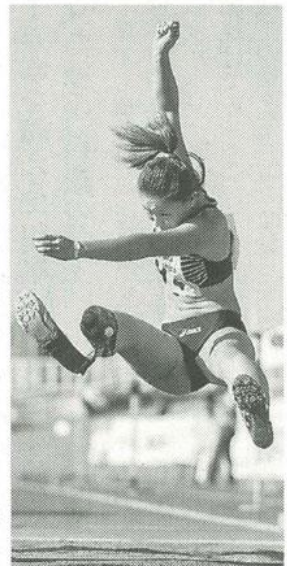
今夏のロンドン・パラリンピック出場をめざす陸上女子のトップ選手が先月、セミヌードカレンダーを発売した。背景には資金難があるが、背中を押ししたのは「絶対にロンドンまでやる」という覚悟だった。

中西麻耶さん(26)は2006年、ソフトテニスで国体出場を目指す、大分県の21歳の会社員だった。勤め先は「練習と両立できる」



5～6月の写真。テーマは「世界選手権に行けなかった時に、大雨の中でがむしゃらに練習した様子」

## 肉体美カレンダー 資金募る



競技中の中西さん＝いづれも越智貴雄氏撮影

「中麻耶さん(26)は2006年、ソフトテニスで国体出場を目指す、大分県の21歳の会社員だった。勤め先は「練習と両立できる」周囲からの「何もできない」

「でも世界との差を痛感した。」「現役でいられる時間は限られている。悔いだけは残したくない」。09年に渡米し、米国の国立トレーニングセンターの審査に通った。記録は伸び、パラリンピック種目の1000m、2000m、幅跳びで日本記録を更新した。

ところが、資金難に苦しめられた。最低2足は必要な競技用の義足は、1足約120万円する。米国の就労ビザがないため働けない。ホームステイする費用

「障害者のスポーツはレベルが低い」と思う人がいるとすれば、悔しい。ロンドンでは3種目での出場をめざす。出るだけでなく、世界記録の更新を狙う。

カレンダーは3月からの14カ月分で1200円。2千部限定で中西さんのホームページやブログ(ameblo.jp/n-maya/)から購入できる。(山本奈朱香)